



平成26年11月5日

各 位

会 社 名 日 本 金 銭 機 械 株 式 会 社
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 上 東 洋 次 郎
(コード番号：6418 東証1部)
問 い 合 せ 先 取 締 役 上 席 執 行 役 員
経 営 企 画 本 部 長 高 垣 豪
電 話 (06) 6703-8400 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月9日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成27年3月期連結業績予想値の修正（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	28,500	2,100	2,200	1,500	55円60銭
今回修正予想 (B)	27,900	1,300	1,750	1,350	50円04銭
増減額 (B) - (A)	△600	△800	△450	△150	—
増減率 (%)	△2.1	△38.1	△20.5	△10.0	—
(ご参考)前期実績	27,806	1,761	2,114	1,418	52円58銭

2. 業績予想の修正の理由

北米ゲーミング市場において、カジノホールの新設が減少したことに伴う紙幣識別機ユニットの受注が減少していることに加え、期初に発生した寒波などの影響で、カジノホールの設備投資意欲が当初の想定以上に慎重になっております。また、国内の遊技場向機器事業においては、遊技機の規則改正が想定されることから、周辺設備機器需要は不透明な状況が続いております。

さらに、平成26年9月2日公表の「米国フューチャーロジック社の買収（連結子会社化）」のとおり、当該子会社の取得により、4ヶ月間の収益、買収関連費用並びにのれん償却費の計上を見込んでおります。

以上のことから、売上高につきましては、連結子会社の増加による増収効果が期待できるものの、北米事業並びに国内事業での減少が想定されるため、当初の計画を下回ることを見込んでおります。

また、営業利益は、欧州での利益率の改善が見られる一方で、北米事業、国内事業での減収要因に加え、競争激化による販売価格の低下などを想定しており、当初計画を下回ることを見込んでおります。

一方、為替レートにつきましては、当初計画で米ドル103円を想定しておりましたが、下期の想定レートは110円といたしました。

なお、上記の企業買収に伴うのれんについては、取得価格の確定及び配分が未了であるため、発生したのれんの金額は暫定的に算出しており、今後変更になる可能性があります。また、買収効果については、買収関連費用など、当期に一括で費用処理しているものもあり、当期については、利益面での効果は限定的であります。

以 上

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。